

従業員の新型コロナウイルス感染者の発生と対応について

平素よりレークスワンカントリー倶楽部をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

2022年7月31日、当倶楽部の従業員1名が新型コロナウイルス感染症のPCR検査にて【陽性】であることが判明致しました。

お客様ならびに関係者の皆様には多大なるご心配をおかけしますこと、心よりお詫び申し上げます。

これまで全従業員が感染症対策（マスク着用、手洗い、うがい、手先の消毒等）を実施してまいりましたが、本件を重く受け止め、お客様および従業員の安全確保に向け更なる徹底を図ってまいります。

●保険所からの指導について

保険所からの指導により、濃厚接触者の調査と特定を行った結果、該当者はおりませんでした。

また、当倶楽部の感染対策を踏まえ、通常業務継続について問題ない旨ご指導をいただいております。

●当倶楽部の対応・経過

当該従業員は7月29日より出勤しておりません。

7月29日、30日が休暇で30日晩に38.5°の発熱をおこした為、31日を休暇とし、PCR検査実施後は自宅にて療養のうえ経過観察を継続しております。

当該従業員の陽性判明後、当倶楽部ハウスおよび共有部、バックヤードの消毒を改めて強化（実施）し、保健所からの指導に伴い営業を継続致しております。

当倶楽部は引き続きお客様ならびに従業員の安心・安全を最優先に、保健所ならびに関係省庁と連携を図り、感染拡大防止に努めてまいります。

何卒ご理解の上、今後とも変わらぬご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

当倶楽部における新型コロナウイルス感染症への取り組みにつきましては、[《新型コロナウイルスに関する危機管理と対応》](#)をご覧ください。

レークスワンカントリー倶楽部 副支配人